埼玉県多面的機能支援推進会議事務処理規程

平成19年4月10日制定

(目的)

第1条 この規程は、埼玉県多面的機能支援推進会議（以下「推進会議」という。）における事務の取扱いについて必要な事項を定め、事務処理を適正、かつ、能率的に行うことを目的とする。

(事務処理の原則)

第2条 推進会議の事務処理に当たっては、迅速、正確を期し、かつ、機密を重んじ関係者間の連絡に遺漏のないように努め、責任の所在を明らかにしておかなければならない。

(事務責任者)

第3条 事務責任者は、事務局長とする。

(雑則)

策4条 日本型直接支払推進交付金実施要綱（平成28年4月1日付け27農振第2218号）、日本型直接支払推進交付金実施要領（平成28年4月1日付け27生産第2855・27農振第2219号）、埼玉県多面的機能支援推進会議規約及びこの規程に定めるもののほか、この規程の実施に関し必要な事項は、幹事会の承認を得た後、会長が定める。

附 則

この規程は、平成19年4月10日から施行する。

附 則

この規程は、総会議決の日（平成23年4月27日）から施行する。

附 則

この規程は、総会議決の日（平成24年5月10日）から施行する。

ただし、平成23年度までの事業に係る事務に関しては、なお従前の例によるものとする。

附 則

この規程は、総会議決の日（平成26年6月2日）から施行する。

ただし、平成25年度までの事業に係る事務に関しては、なお従前の例によるものとする。

附 則

この規程は、総会議決の日（平成27年4月27日）から施行する。

ただし、平成26年度までの事業に係る事務に関しては、なお、従前の例によるものとする。

附 則

この規程は、総会議決の日（平成28年4月27日）から施行する。

ただし、平成27年度までの事業に係る事務に関しては、なお、従前の例によるものとする。